

事 務 局 基 本 資 料

	専務理事	齋野太吾
	事務局長	城戸口佳孝
	事務局次長	今田悠希
	会務セクレタリー	五十嵐貞治
	会務セクレタリー	佐藤衣利子
	会務セクレタリー	熊坂洸佑

委 員 会 基 本 方 針

◆メンバーの結束力の強化

少ない会員数でもより質の高い事業構築が出来るよう、メンバー間のコミュニケーションを図る機会を提供するとともに懇親や親睦の場を設け、結束力が高まる体制を構築します。

◆対外への周知の強化

地域に必要とされる団体となるために、興味を抱くような周知と他団体との連携を図り人々の目に触れる機会を多く設け、共感と信頼を得る体制を構築します。

年 間 事 業 計 画 並 び に 予 算 額

事業名	新 春 祝 賀 会
-----	-----------

事業計画趣旨(内容)
 我々は「明るい豊かな社会の実現」を目標に掲げて、地域に必要とされる運動を日々展開してきました。日頃より理解と協力をいただいている諸先輩方や関係団体の皆様から更なる共感と信頼を得る機会が我々に求められています。諸先輩方や関係団体の皆様に対し、2020年度新体制における運動方針を発信する必要があります。

まずは、ご来賓や諸先輩方に新年度体制における我々の運動に対する共感を得るために、新春祝賀会を開催し、親睦を深めるとともに更なる協力と理解を得ます。そして、我々が実施する事業への理解を得るために、各委員会の事業紹介を実施し、諸先輩方や関係団体の皆様からより多くの共鳴を得ます。

上山青年会議所の新たな一歩に向けて、行政・諸団体との結束力を更に強め、これまで以上に地域に根差し必要とされる組織へと進化し、明るい豊かな社会を実現します。

実施予定日	令和2年1月16日(木)	予算額	0円
-------	--------------	-----	----

事業名	総 会
------------	------------

事業計画趣旨(内容)
 現在上山青年会議所は、在籍年数3年未満の会員数が58%となり各事業において経験の浅いメンバーが多くを占めるとともに、委員会を越えたメンバー間の交流と組織としての一体性が求められています。今後の運動を展開していくにあたり、全メンバーが一年間の方向性を理解し共有するとともに、メンバーが各々所属する委員会の垣根を越えて結束を深める機会を提供のもと、組織の強化をより一層図る必要があります。

まずは、2020年度の運動方針をメンバー同士が共有するために、通常総会を開催し、

2020年度新体制の始動につなげます。そして、公益社団法人上山青年会議所2021年度理事長候補者・理事と2021年度体制が準備に入れるように、新体制を承認いただく臨時総会を厳粛に執り行い、全メンバーより2021年度理事長候補者・理事選任に対する厳正な審議をいただきます。そして、これから実施される事業が円滑に開催されるために、今年度実施された事業を振り返り、メンバーの意識を再確認すると共にメンバーの親睦を図る場とします。

メンバーより厳正な審議をいただくことにより、理事としての責任を再確認し、メンバー間の調和が図れ、さらにメンバーの結束力を強化することで更なる発展を遂げた上山青年会議所を実現します。

実施予定日	通常総会: 令和2年1月21日(火)	予算額	0円
	臨時総会: 令和2年8月20日(木)		

事業名	ブロック大会 たかはた大会
------------	----------------------

事業計画趣旨(内容)
 山形ブロック協議会が主催する青年会議所運動最大の発信の場である山形ブロック大会は、県内17LOMが一堂に集結し互いを高め情報交換を行う絶好の場であり、また多くの町民と意識を共有できる場でもあります。その機会を生かし、それぞれの地域の魅力や地域の持つ問題点を自分のまちに置き換え考える機会の提供が必要です。

まずは、他地域のメンバーと交流を深め更なる関係強化を図るために、山形ブロック大会に多くのメンバーとともに参加し、互いの情報交換のもとメンバー同士の相互理解を深めます。そして、自らが住む地域への関心や豊かな地域を構築する考え方を学んでもらうために、山形ブロック協議会の発信する様々なプログラムに出席し、当事者意識の醸成を図ります。さらに、LOM全体の意識向上を図るため

に、山形ブロック協議会及び山形ブロック協議会に出向しているメンバーを支援し、メンバー全員が大会に干与します。

各地域の問題意識を共有するとともに、同じ志を持つ仲間との結束力を強化し、地元地域への関心の再認識につなげ明るい豊かな社会を実現します。

実施予定日	令和2年7月4日(土)	予算額	0円
-------	-------------	-----	----

事業名	東北青年フォーラム in 南陽
-----	-----------------

事業計画趣旨(内容)

我々は「明るい豊かな社会の実現」を目標に掲げ、地方創生に向けて持続的な活性化を促す運動を展開してきました。これからさらなる活力ある地方創生に向け、東北人としてのアイデンティティである「結」の精神のもと、県域を越えて人と人がつながり、未来に向かって夢と希望溢れるビジョンを描けるメンバーの育成が必要です。

4 我々が開催地の市民とともに東北の未来を見据えるために、東北地区協議会のスケールメリットを活かした様々なファンクションに参加し、それぞれの地域で抱える課題や問題を考えられる当事者意識を呼び起こします。

東北77青年会議所のメンバーと開催地の市民とともに、東北地区協議会の運動を通して得た課題や問題に真摯に向き合い、それぞれが地方創生への当事者意識を高め東北の未来つながる明るい豊かな社会を実現します。

実施予定日	令和2年8月29日(土)	予算額	0円
-------	--------------	-----	----